



千秋公園と太平山

## 25 秋田名勝画帖

一帖

平福百穂

昭和三年（一九二八）

紙本着色

各三三・二×四三・八

昭和三年（一九二八）の昭和天皇の御即位を祝して、秋田市から献上された画帖である。地元出身の日本画家・平福百穂（一八七七～一九三三）に制作が依頼され、県内十二の景勝地が収められた。

本画帖は水墨画に巧みであった百穂らしく、筆線に加えて、にじみ、かすれなど多種多様な墨技を駆使しながら、全体に淡彩で調えられている。「千秋公園と太平山」や「奈曾の白瀧」のように、水墨と彩色を融合した柔らかな山水表現は、この時期に百穂が展開した「新南画」の好例といえるものだろう。いっぽうで、画帖全体に見られる軽快な筆致による写生的な描写は、例えば「平鹿の美田」に注目すると、新聞・雑誌の挿絵画家として活躍した時期の即興的なスケッチに通じる面もある。献上品という重要な役目を果たしながらも、自己の画境を見失うことなく、軽やかな心持で故郷の風景を描写した百穂の気持ちが察せられる。

百穂はしばしば国内外を旅行し、各地の写生図を収めた画帖を制作している。また、アララギ派の歌人としても著名であり、本画帖も実在の景色に潜む歌の情趣が浮き彫りにされたような、文学性豊かな絵画となっている。





男鹿半島



奈曾の白滝





平鹿の美田



旧雄物川河口



仁別の美林





象潟



八郎潟



十和田湖



溪后坂



田沢湖



後三年

- ・各展覧会図録中，作品名や作者，制作年などの表記は，図録発行当時のものです。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録の著作権はすべて宮内庁に属し，本ファイルを改変，再配布するなどの行為は有償・無償を問わずできません。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録（PDF ファイル）に掲載された文章や図版を利用する場合は，書籍と同様に出版を明記してください。また，図版を出版・放送・ウェブサイト・研究資料などに使用する場合は，宮内庁ホームページに記載している「三の丸尚蔵館収蔵作品等の写真使用について」のとおり手続きを行ってください。なお，図版を営利目的の販売品や広告，また個人的な目的等で使用することはできません。

海と山のあいだ ―近代日本の風景描写

三の丸尚蔵館展覧会図録 No. 86

編集 宮内庁三の丸尚蔵館  
制作 株式会社アイワード  
翻訳 黒川廣子  
発行 宮内庁  
令和二年七月二十三日発行

©2020, The Museum of the Imperial Collections, Sanmomaru Shozokan